



# ぱんちほ!

東方プロジェクト  
パニッシュド

For Adult Only  
18

ハア：

今日の業務も  
疲れたな……



僕が紅魔館の地下にある  
図書館で働き始めて  
一年あまり経った

今いるのは使用人の  
寝泊りのために  
設けられた一室

もしもし  
……いる？

はいはい

居ますよー  
どうぞー

ワケあって娯楽用具は  
何も無いが、電気・水道  
トイレにお風呂が  
完備されている

僕が館唯一の  
男だからだろうか  
——はたまた誰かの  
取り計らいだろうか



カチカチ

……  
いつ来ても  
何も無い  
部屋ね

この部屋だけ本館とは  
別棟になっている  
——いわば隔離状態だ  
ゆえにここを訪れる人は  
めったにいない

僕の上司である  
パチユリー様  
この人を除いて。

……というか、  
そう仰るなら  
給料上げてください  
あと部屋ももっと  
大きくですね……

開口一番に  
ソレですか

フヌ  
そんなこと言って  
しまつて良いの  
かしら？  
給料を上げると

ふふっ 冗談ですよ  
給料なんて今のままで  
結構です ですから、

その代わり——



三十!!...

いっもの

お願い  
します

そう、この館の給料は  
雀の涙ほどしか出ない

それこそ雀の妖怪の屋台で  
うなぎ一尾買えないほどだ

だけど

僕はそれでもいいと  
思っている

なぜならば――

あつ♡

はっん♡

そ、そんな……っ  
急すぎっ……んっ♡

はまなな!

ゼッ

おめめっ

パチュリー様  
すけべな声が  
漏れてますよ

そ、そんな  
こと言われ  
ても……!!

あつ♡  
ま、まって!

せ、せめて  
シャワーだけ  
でも……!!

ん……

給料と引き換えに  
「まかない」が  
もらえるからだ

だめでーす

きゅっ……  
や……あっ!

アハハハ

パチュリー様  
とってもエッチな  
格好ですよ

だっ

だれの  
おかげで……っ！  
貴方、上司に  
逆らうとは  
いい度胸ね……！

上司……たしかに  
普段ならそうですが  
こと今に限っては  
僕が雇い主みたいな  
ものですし



ぽんぽんぽん

はあ……  
パチュリー様  
のお尻とっても  
すべすべ……

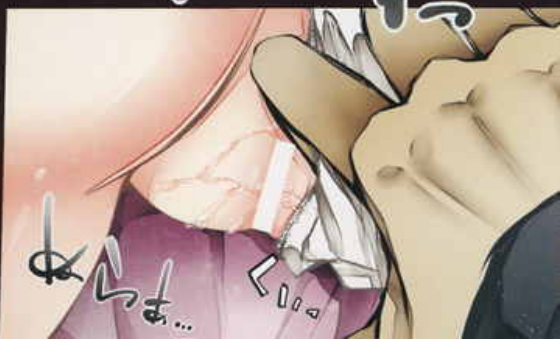
ようやくこれ  
で  
お互い準備  
できましたね

ちよつと  
勝手に何言  
つた

さあパチュリー様  
ひとつになり  
ましょう……！



ふやあ  
あ……！



なぜこんなシステム  
なのか疑問に思うことは  
あるけれど  
不満は全くない

んっ  
んっ

このシステムが始まったのは  
僕がこの館に来てから  
半年ほど経ってからだった

ああっ!!

ただ  
ひたすら

この身体を  
この感触を  
堪能できれば

だっ  
めえ…

たとえ  
これが  
ただの  
対価でも

僕は……  
それでいい……!

パチユリー様にとって  
ただの仕事のうち  
であったとしても…

はっ……っ!!  
パチユリー様……  
最高です……!!

おまんこ

おまんこ



んっ♡

あっ…  
うっ♡♡

はあ…はあ…  
パチユリー様…  
奥まで入り  
ましたよ…



やっあっ…  
せじと…きせ…  
へんじ…

んっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡♡♡  
あっ♡♡♡  
あっ♡♡♡

あっ♡♡♡  
あっ♡♡♡  
あっ♡♡♡



この最後の一突きで  
パチユリー様の今日の  
お勤めも終わりです  
から……

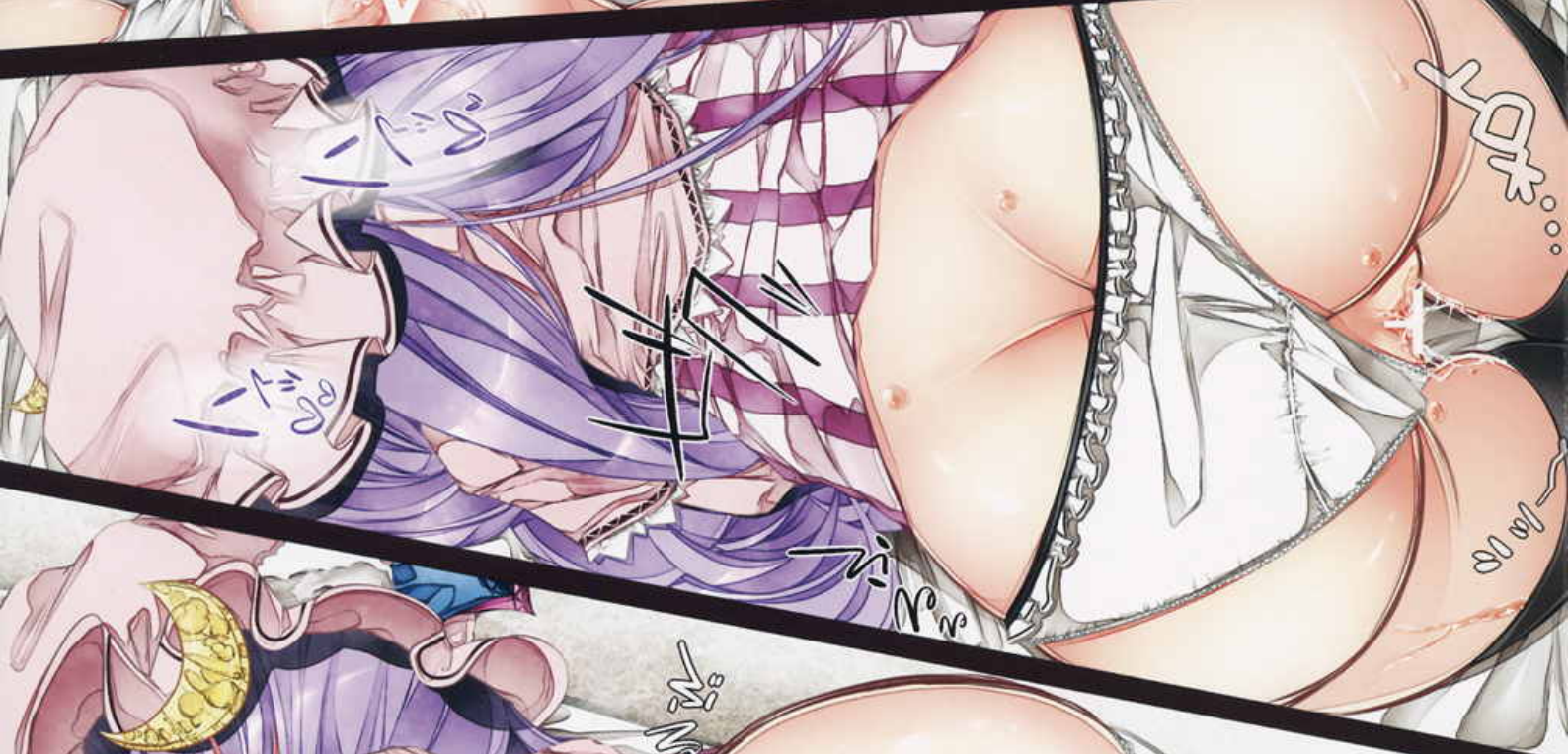
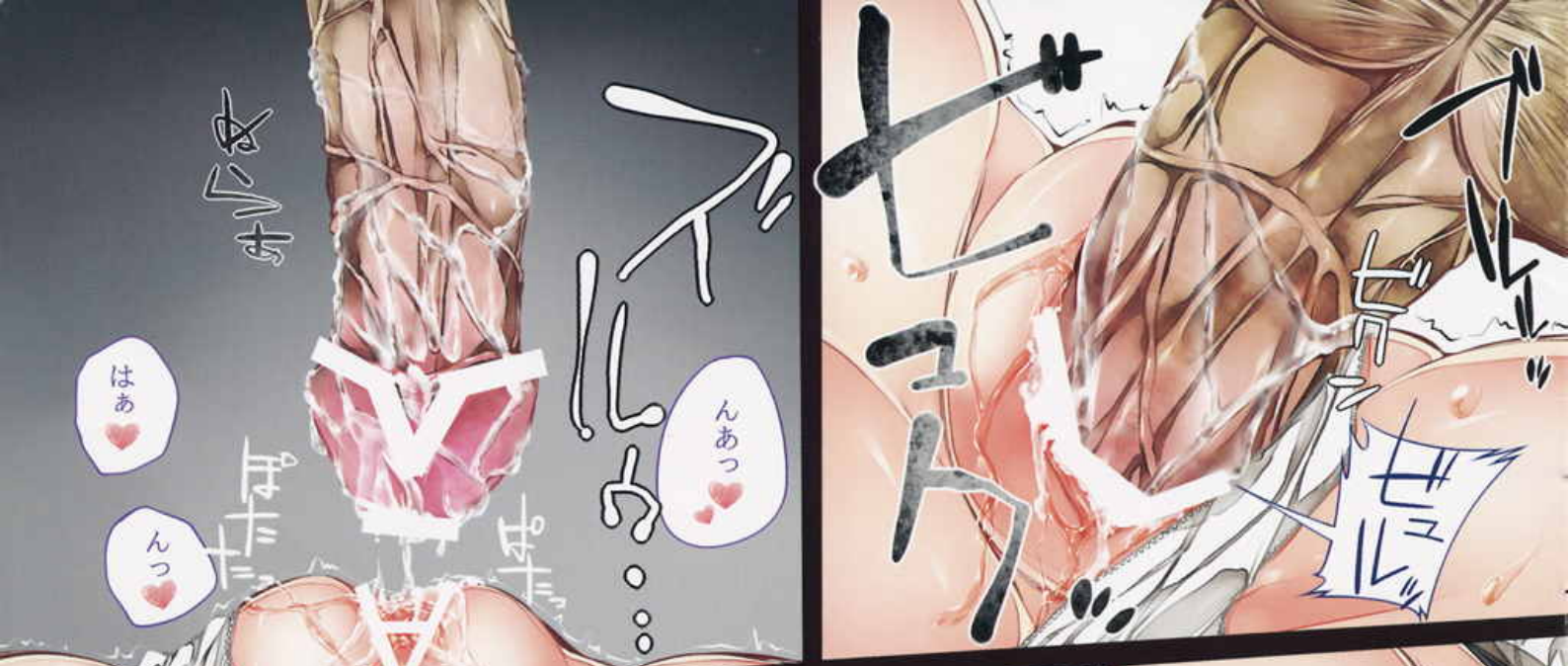
うっ……く……  
もうそろそろ出そうです

あっ……やめ……  
まって……

もう少しだけ我慢して  
くださいーッ!

……  
お勤めとか我慢とか……  
まだ気付かないの  
かしら……  
バカ……鈍感……

ぎ……ひやあ……う  
あっ♡あ♡あ♡



はあ

んっ

んあっ

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン

もう……こんなに  
いっぱい出して  
もしできちやったら  
責任とりなさい  
よね……



■あとがき

しろくろうさのスギユウと申します。  
ここまでご覧頂きありがとうございました。  
本来このあとイラストSSでお風呂ックスでも  
洒落込もうと思っていたのですが、やんごとない  
事情によりこれにてお開きです。

続きは夏コミにでも描けたらいいな！と思って  
おりますので、どうぞご期待下さいませー。  
ではでは (= \*ω\*)

■奥付

原作：上海アリス弦楽団 様

発行日：2012/12/30

発行：しろくろうさ

責任：スギユウ

連絡先：yuu\_819\_as@hotmail.com

印刷：プリントネット 様

ブログ：<http://shirokurousa.blog.fc2.com/>

piviv：<http://www.pixiv.net/member.php?id=97799>





Toho Project Fanbook  
Presented by Shirokurousa  
2012/12

